

聴覚障害学生向け実技演習支援触覚情報提示デバイスSZCAT

Tactile Presentation System in Practical Training Class for
Hearing Impaired Students.

- SynchloniZed Click Action Transmitter: SZCAT -

産業技術学部・教授

鈴木 拓弥

キーワード

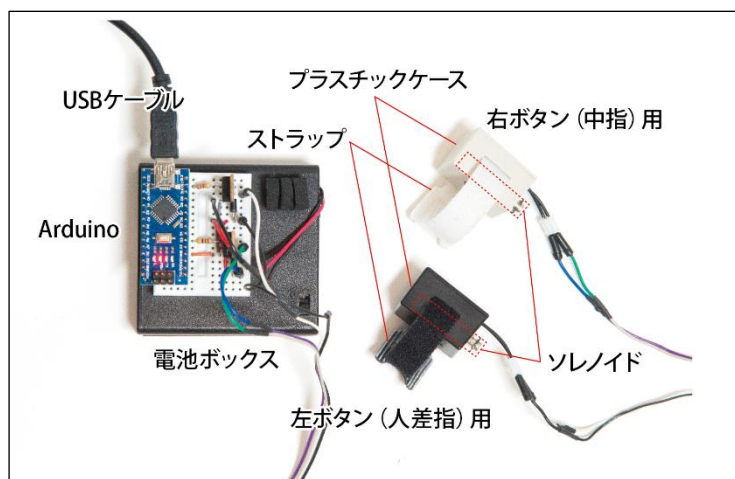
聴覚障害, 実技, 演習, 情報保障, 教示支援, 触覚, リアルタイム, SZCAT

研究概要

聴覚障害学生に対する教育では、聴覚の代行として視覚情報による支援が中心です。しかし、細かな操作を伴う場合やタイミングが重要な場面等においては、視覚による情報だけでは不十分であることが明らかになってきました。そこで、視覚による情報保障に加え、触覚情報によって教員の行っている実演内容を伝達するデバイスを開発しました。



SZCAT概略



SZCATの構成

応用例・用途

- ・聴覚障害学生対象のパソコンを用いた演習における教示支援
- ・高齢者, 若年層, PC初心者を対象としたパソコンを用いた演習における教示支援
- ・盲聾学生対象のパソコンを用いた演習における教示支援



国立大学法人 筑波技術大学 学術・研究委員会

【問い合わせ先】

〒305-8520 茨城県つくば市天久保4-3-15

TEL : 029-858-9339 FAX : 029-858-9312

大学戦略課 企画戦略係

E-MAIL : kenkyo@ad.tsukuba-tech.ac.jp